



スペシャル・トリオ コンサート

マリア・エステル・グスマン

手塚健旨

高木洋子

María Esther Guzmán(G) / Takeshi Tezuka(G) / Yoko Takaki (Pf)

2015

10/21(水)

会場:室蘭工業大学 [大学会館多目的ホール]

〒050-8585 北海道室蘭市水元町 27-1 Tel:0143-46-5000(代表)

入場
無料

(先着150名様) [乳幼児、小学生の同伴はご遠慮願います]

主催:室蘭ギター音楽院 Tel:0143-46-0167

後援:国立大学法人 室蘭工業大学

協力:室蘭工業大学クラシックギター部 OB会

開場17:40 | 開演18:00 [約1時間]



Yoko Takaki

María Esther Guzmán



Takeshi Tezuka

SPECIAL TRIO CONCERT

世界で活躍するスペシャルトリオ[マリア・エステル・グスマン(G)、手塚健旨(G)、高木洋子(Pf)]を迎え、素敵なギターとピアノの夕べをお贈りします。かつての室蘭工大クラシックギター部のOBも出演。バラエティに富んだプログラムを、是非お楽しみください。 [当日先着150名様限定。(予約不可) 満席の場合、入場をお断りすることがありますので、予めご了承ください。]

PROGRAM

演奏曲目予定

ギターアンサンブル NORTENA
(室蘭工業大学クラシックギター部 OB会)
ギターソロ マリア・エステル・グスマン
手塚 健旨
ピアノソロ 高木 洋子
ギターデュオ マリア・エステル&手塚健旨
トリオ マリア・エステル&手塚健旨&高木洋子

メヌエット(カルツリ/ ふるさと(岡野貞一)/ パッサカリア(ボッシュ)
リュート組曲第1番全曲(J.S.バッハ)
グアヒーラ(マルコ)、ムーアとジプシー(作者不詳)
アラビア風奇想曲(ターレガ-M.ブルグス編)、大聖堂(バリオス-高木洋子編)
シネマ・パラダイス(エンリコ・モリオーネ)、他
ラブソディア・アンダルーサ(Q.エスケンブレ)、他

[演奏者の都合によりプログラムに一部変更されることがあります。]

Profiles

マリア・エステル・グスマン (Maria Esther Guzmán) www.mariaestherguzman.eu

音楽家の血筋を引き継ぐマリア・エステルはセビーリャに生れ、4歳で同地のロベ・デ・ベガ劇場でデビュー。11歳でスペイン国営放送局主催の音楽コンクールで優勝し、12歳の時に巨匠アンドレス・セゴビアにその演奏を讃えられた。「アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール」他、国内外での国際コンクールでの優勝・入賞多数。その後も活発な演奏活動を続け、ヨーロッパ、アジア、アメリカの主要なホールにて演奏、また各地の著名オーケストラとも共演している。1994年アンダルシア音楽賞、また、「フリアン・アルカス」のCDで音楽誌「リズム」より特別音楽賞を受賞。1998年にはセビーリャ音楽協会より、音楽家生活25周年（銀婚式）を表彰された。現在、演奏活動の傍ら、サン・フランシスコ・デ・パラウ音楽院にて教鞭をとり、海外でも多くのマスタークラスを行っている。2002年にセビーリャのサンタ・イサベル・デ・フングリア王立アカデミーの会員に任命。最近では、バレンシア音楽堂にて芸術文化功労賞を受賞し、2012年末にはリナーレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与されている。日本には、1988年からのツアーが毎年恒例になっており、これまでに1枚のレコード、26枚のCD、4本のビデオ、DVD「レイエンダ〜伝説〜」など多数。2015年、自身の編曲による楽譜集を多数出版、好評発売中。



マドリッド アテネオ劇場

手塚 健旨 (てつか たけし) <http://tezuka-guitar.com>

札幌市出身。5年間スペインに留学。レヒーノ・サインス・デ・ラ・マーサ、ナルシソ・イエペス、ホセ・ルイス・ゴンサレスの各氏に師事。帰国後、コンサート及びギター教授活動を続ける傍ら音楽雑誌への執筆、CD解説も行う。現在は国内はもとより、ヨーロッパ各国、トルコ、南米などで多くのコンサートをもち、各国の主要国際ギターコンクールの審査員も勤めている。著書には「スペイン音楽旅行」「スペイン音楽と美術の旅」(音楽の友社)などがあり、「フランシスコ・ターレガ」A. リウス著／翻訳 手塚健旨(現代ギター社)を手がけた。ギターソロ、他多数のCDを発売中。2013年11月、リナーレス市のアンドレス・セゴビア財団より、アンドレス・セゴビア賞のメダルを授与。現代ギター誌に、年間連載「ギター名曲の謎」(2012~2013年)、「奇蹟のギタリスト」(2014年~2015年)を執筆。2015年秋からも新連載を予定している。

高木 洋子 (たかき ようこ) www.yoko-takaki.com

横浜市出身。3歳より母からピアノを学ぶ。10歳より4年間ブラジルのサンパウロで過ごし、作曲家でピアニストのアマラウ・ピエイラ氏らに師事。北鎌倉女子学園高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。1996年よりスペインにてピアニスト、J.M. クエンカ氏にスペイン音楽を学び、以降スペインと中南米音楽を中心に音楽活動を展開。国内、スペイン各地をはじめ、ヨーロッパ各地、アルゼンチン、トルコ等で開催された数多くのコンサートに出演し、マドリッドではアテネオ劇場でのリサイタルの他、2013年から2014年にかけては、日本スペイン交流400周年記念事業として両国で開催されたコンサートに各地で出演し、国際音楽フェスティバルに招かれマスタークラス、コンクール審査員も務めている。CDは、スペイン音楽作品集「スペイン音楽紀行」、「パイサッヘ/風景」、中南米音楽作品集「天使のミロンガ」、P&Gスペイン音楽作品集「鎌倉」、レコード芸術準特選盤に選定された「クラベリートス」など多数。又、ビデオ「アランフェス協奏曲」、DVD「レイエンダ〜伝説〜」ではマリア・エステルと共に共演。著書「スペインの風景〜音楽で彩る旅行ガイド」をヤマハ・ミュージックメディア社より好評発売中。

ノルテーナ (Nortena) 室蘭工大クラシックギター部 OB会

【メンバー】

三浦芳典 / 大山和夫 / 橋本誠 / 上坂 清 / 三浦明彦 / 川田 隆夫

【プロフィール】

昭和のGS・フォーク全盛期、室工大2年目4人が発起人となって、1968年にクラシックギター同好会を発足しました。

一部となって定期演奏会を行うまでになったのも、発足当初ご指導いただいた手塚健旨氏の力添えがあったからです。

最近では、メンバーが次々に定年を迎えてギターを再開する者も出てきました。そして、手塚氏の後押しもあって今回の記念コンサートに漕ぎつけることができました。